

## J 臨時コース群

### 概要

時代の変化・ニーズに対応した各種の話題テーマに関する研修を「臨時コース群」として、実施しています。開催する研修については、会員代表宛て郵送、ホームページ、メルマガ等で随時ご案内いたします。

#### 【ご参考】臨時研修ご案内方法について

臨時コースの開催案内については、下記スケジュールで実施しております。

- (1) 会員代表宛て郵送：当協会の機関誌「知財管理誌」に同梱します。毎月中旬頃発送予定。
- (2) ホームページ：協会ホームページ「研修」-「研修会のご案内」に随時更新情報を掲載。  
<http://www.jipa.or.jp/kensyu/seminar/course.html> ※更新は毎月10日前後です。
- (3) JIPA トレーニングマガジン：当会より配信しておりますトレーニングマガジンに掲載

★ JIPA トレーニングマガジン購読（無料）は、JIPA メールマガジンへのご登録が必要です。以下のURLよりご登録ください。  
<http://www.jipa.or.jp/kaiin/melumaga/melumaga.html> <新規登録、アドレス変更>  
 (ご登録には会員専用ユーザー名・パスワードが必要となります。)

## 2018年度開催予定 臨時コース群一覧

◎人材育成委員会にて開催を検討中です。

◎開催地・講師・日程・カリキュラムについては未定です。

やむをえず開催中止となることもございますので悪しからずご了承ください。

随時郵送・ホームページ・トレマガ等で情報を更新いたしますのでご利用下さい。

No.	2017年度 コースNo.、研修タイトル、開催地、講義カリキュラム ※記載事項に変更が生じることもございますので、詳細は研修案内をご確認ください		【参考】 2017年度 開催時期
1	R2	<b>米国最新特許判例及び審査基準に照らした権利化戦略</b> <b>関東 関西</b> ライセンス・権利行使を念頭にした明細書作成及び審査応答 クレーム解釈・文言・均等侵害、及び有効性に関する基本理論 明細書基本構造と日米クレーム作成実務の相違・避けるべきクレーム文言・表現形式 放棄・禁反言を避ける明細書及びオ フィスアクションに対する応答の作成 判例から見た日本出願人が陥りやすい米国特許権利取得上の問題点	12月
2	R3	<b>最近の裁判例からみる知的財産権訴訟の審理の実情</b> <b>関東</b> 特許侵害訴訟の基本的な流れの解説 侵害訴訟及び審決取消訴訟に係る審理の実情等	2月

No.	2017年度 コースNo.、研修タイトル、開催地、講義カリキュラム ※記載事項に変更が生じることもございますので、詳細は研修案内をご確認下さい		【参考】 2017年度 開催時期
3	R4A	<b>米国特許をうまく取得する方法</b> <b>関東 関西</b> 法改正AIAを反映した最新JIPA資料(米国特許をうまく取得する方法)の解説	11月
4	R7	<b>知財高裁重要判例解説と日本の知財裁判のあり方</b> <b>関東</b> 知財高裁重要判例解説、日本の裁判のあり方	1月～3月
5	R11	<b>中国における特許権・実用新案権取得上の留意点</b> <b>関東 関西</b> 日本と中国での実務上の相違点についての解説 2017年専利審査指南への対応についても解説	1月～3月
6	R13A R13B	<b>特許発明の技術的範囲について(機械・電気)(化学)</b> <b>関東 関西</b> 特許発明の技術的範囲の基本的考え方、最近の判例を採りあげた実務ポイント	9月 1月
7	R16	<b>中国特許調査講座</b> <b>関東 関西</b> 中国特許情報最近の動向(早期公開など)、中国特許調査ツール・基本中国特許の検索・出力・解析、法律状態検索と重要特許のウォッチング その他の中国特許情報、その他検索便利ツール	11月
8	R23	<b>知財と標準のビジネス活用</b> <b>関東 関西</b> 標準化のビジネス効果、知財と標準化の関係、 知財の価値を高める標準化、知財・標準化活用のための戦略立案	1月
9	R26	<b>技術部門マネージャのための知的財産講座</b> <b>関東 関西</b> グローバルな知財動向、トヨタハイブリットカー プリウス開発の知財活動 研究開発における知財マネジメントの留意点	11月
10	R30A R30B	<b>外国特許中間処理演習(電気・機械)(化学)</b> <b>関東 関西</b> 欧州での補正の制限について説明 事例2件の紹介と読み込み、米国応答の検討、欧州応答の検討	7月 10月
11	R43	<b>知的財産権侵害訴訟の実務ポイントと具体的対応</b> <b>関東 関西</b> 訴訟弁護士から見た有効かつ具体的な訴訟活動の有り方について 知財訴訟に関わる主要裁判例から見る実務上の注目論点重要判決例の解説 と訴訟実務者へのアドバイス	3月
12	R60	<b>特許権侵害訴訟演習</b> <b>関東 関西</b> 訴訟手続の流れ、留意点の解説 原告/被告に分かれて訴状や答弁書の検討、準備書面の作成演習	3月

No.	2017年度 コースNo.、研修タイトル、開催地、講義カリキュラム ※記載事項に変更が生じることもございますので、詳細は研修案内をご確認下さい		【参考】 2017年度 開催時期
13	R61	<b>複数企業による知財エコシステム</b> <b>関東 関西</b> 知財を媒介とした企業同士の連携の考え方や仕組み 特徴や法制度上の規制、ポリシー、活動実績 近年の顕著な現象から今後の展開の見通し等を解説	2月
14	R62	<b>共同研究開発契約実務マニュアルの解説</b> <b>関東 関西</b> 共同研究開発や産学連携に際して理解しておくべきこと 知的財産に関する契約内容の調整のアイデア等	3月
15	R63	<b>企業を生き抜くための人事制度と人材育成</b> <b>関東 関西</b> どのような方針で人材教育を進めていくべきか、どのような人事制度を実現していくべきか 一般論からはじめ知財業務に固有の留意点及び具体的事例を交えつつ、講義及びパネルディスカッション形式の討議で解説	8月
16	R65	<b>企業における知的財産管理事務</b> <b>関東 関西</b> 出願権利化プロセスと事務実務 権利化後の事務実務と出願権利化プロセス以外での事務実務 企業実例の紹介	8月
17	R66	<b>コミュニケーションカ(入門)</b> <b>関東 関西</b> 組織不全の原因 ヒューリスティックとバイアス 集団の議論とは？ 悪魔の代理人	10月
18	R67	<b>交渉学(極み)</b> <b>関東 関西</b> 交渉力を支える7つの原則 説得の技術 コンフリクト・マネジメント	12月
19	R68	<b>IoT時代の知的財産活用(入門)～時代に取り残されるな！～</b> <b>関東 関西</b> IoT基礎知識とIoT時代の知財戦略 IoT活用の事例紹介	11月

No.	2017年度 コースNo.、研修タイトル、開催地、講義カリキュラム ※記載事項に変更が生じることもございますので、詳細は研修案内をご確認下さい		【参考】 2017年度 開催時期
20	R69	<b>パロディー商標について</b> <b>関東 関西</b> パロディー商標の登録に関する過去の審判決紹介 商標法4条1項11号,15号,7号の判断 「フランク三浦」事件の経緯と特許庁判断と知財高裁判断、事件の評価 「ポパイ事件」や「E - Max 事件」、「パロディー事件(著作権)」からみる裁判官による事件の「スジ読み」の評価と立ち位置、標章使用者としての注意点	12月
21	R72	<b>「企業実務者観点による米国訴訟対応」 米国侵害対応マニュアル(第5版)の解説</b> <b>関東 関西</b> 訴訟実務全体の流れや各局面における対策方法等 実務担当者にとって重要なポイント等	10月
22	R74	<b>中小規模知財部門における知財マネジメント</b> <b>関東 関西</b> 中少数知財の特性、課題、取り組み例 中少数知財に関する研究会活動(フォローアップ研究会での活動紹介)	3月
23	R75	<b>知財部門に配属された知財新人への知財教育</b> <b>関東 関西</b> 知財に興味を持たせるモチベーションの持続 目標設定、目指すべき人材目標 OJTとOff-JT 考え方の教育 組織全体の成長 OJTモデル事例	3月

# サテライト研修 2018 年度 実施コース ご参考

コース群	コース名		開催日程					サテライト研修実施			
								広島	九州	東海	
入門	A1	入門	6/5 (火)	6/6 (水)	6/7 (木)	7/3 (火)	7/4 (水)	○		定例	
中級	C9A	特許情報と特許調査(実践)	9/7 (金)	10/4 (木)				○		○	
	C18 	国内中間処理	6/15 (金)	6/22 (金)				○			
	C10	不正競争防止法と独占禁止法	6/11 (月)	7/23 (月)	8/27 (月)	9/28 (金)				○	
上級	D6	特許侵害訴訟	10/3 (水)	11/9 (金)	11/30 (金)	1/11 (金)		○			
技術部門 向け	G1N 旧:G4	技術系新入社員のための IPマナー講座	8/3 (金)					○		○	
	G5E 旧:G2C・E	中堅技術者のための知的財産 Basic講座(電気・機械)	9/4 (火)					○	福岡	定例	
	G5C 旧:G2D・F	中堅技術者のための知的財産 Basic講座(化学)	9/20 (木)					○			
	G5A 旧:G2X	中堅技術者のための知的財産 Advance講座	9/21 (金)					○		○	
	G5R 	中堅技術者のための特許情報	12/19 (水)					○	福岡	○	
	G7E 旧:G1C・E	技術者リーダーのための 知的財産講座(電気・機械)	7/5 (木)	7/6 (金)						福岡	定例
	G7C 旧:G1D・F	技術者リーダーのための 知的財産講座(化学)	7/24 (火)	7/25 (水)				○			定例
G9M 	技術部門マネージャのための 知的財産講座	11/28 (水)					○	福岡	○		

コース群	コース名		開催日程					サテライト研修実施		
								広島	九州	東海
グローバル	WR1 NEW	国際契約ベーシック(新設)	6/4 (月)	7/12 (木)	8/2 (木)			○		
臨時		米国特許をうまく取得する方法	未定						福岡	○
		特許発明の技術的範囲について (電気・機械)	未定							○
		特許発明の技術的範囲について (化学)	未定					○		
		中国特許調査講座	未定							○
		特許権侵害訴訟の 効果的实践と具体的対応	未定							○
		NEW 共同研究開発契約 実務マニュアルの解説	未定					○	福岡	○
		NEW 営業担当者のための知財講座	未定					○	福岡	○
		NEW 企業における知的財産管理事務	未定					○	北九州	○
		NEW IoT時代の知的財産活用(入門) ～時代に取り残されるな!～	未定					○	北九州	○
	NEW 企業実務者観点による米国訴訟対応	未定					○		○	